

高志の国文学館の指定管理候補予定者の選定結果について

1 指定管理者制度を募集する公の施設

- (1) 名 称 高志の国文学館
- (2) 所在地 富山市舟橋南町2番22号
- (3) 施設概要 敷地面積 13,752 m² 延床面積 3,070 m²
- (4) 主な施設 展示室、収蔵庫、親子スペース、研修室、和室、事務室ほか

2 指定管理者の募集概要

- (1) 指定管理者に実施させる業務概要
 - ①文学館の施設及び設備の維持管理に関する業務
 - ②研修室及び附属設備の専用使用の承認に関する業務
 - ③観覧料及び研修室・附属設備の使用料の徴収に関する業務
 - ④その他業務仕様書に記載する業務
- (2) 指定期間 令和7年4月1日～令和10年3月31日（3年間）

3 公募状況

- (1) 申請者数 1団体
- (2) 申請者 (公財) 富山県文化振興財団

4 審査結果

11月8日に開催した高志の国文学館指定管理候補者選定委員会において審査した結果、下記のとおり指定管理候補予定者を選定しました。

(1) 審査基準

審査基準	審査の視点	配点ウエイト
1 県民の平等な利用の確保	県民の平等な利用が確保される内容になっているか	平等な利用が確保されない場合選定しない
2 公の施設の効用の最大限の発揮	<ul style="list-style-type: none"> ・管理運営方針が明確になっており、事業計画の内容が施設の設置目的の的確な理解に基づいた具体的なものとなっているか ・施設の保守点検等維持管理業務が確実に実行される計画となっているか ・安全管理対策が構築されているか ・個人情報等の確実な保護対策がとられているか ・利用者ニーズを把握し、質の高いサービスの提供を実現できる内容となっているか ・DXによるサービスの向上が工夫されているか ・指定管理者が行う事業評価の方策が、利用者の評価・満足度を十分把握できる内容になっているか ・利用者増を図るため、創意工夫に満ち、魅力的で質の高い、かつ実現可能な企画が提案されているか ・地元市町村や関係団体との連携や広報計画など、施設の利用促進に向けて具体的な方策を有しているか 	50
3 施設の効率的な管理	・施設の管理運営に係る経費が効率的になっているか	20
4 公の施設の管理を適正かつ確実に行うための財産的基礎及び人的構成	<ul style="list-style-type: none"> ・指定管理業務を安定確実に行うだけの最低限の経営基盤を有しているか ・指定管理期間の安定的な事業継続が可能な資金計画となっているか ・施設の機能を十分に発揮した管理運営を実施できる組織体制、職員数、職員構成(資格、経験など)となっているか ・防犯・防災及び災害・事故等緊急時の体制が確保されているか ・職員の指導育成、研修体制は十分か 	30
合 計		100

(2) 審査概要

審査項目 申請者	1 県民の平等 な利用の確 保	2 公の施設の効 用の最大限の 発揮 (250点)	3 施設の効率的 な管理 (100点)	4 公の施設の管理を適 正かつ確実に 行うための財 産的基礎及び人 的構成 (150点)	合計 (500点中)
(公財)富山県 文化振興財団	適	183点	100点	113点	396点

指定管理候補予定者: (公財)富山県文化振興財団

審査の概要

- ・審査基準1については、適正と評価された。
- ・審査基準2については、施設の設置目的の達成や管理運営方針について、十分な理解がなされており、県の求める基準を満たしていると評価された。特に、イベント実施にあたり、会場設営や音響、照明に関する知識、ノウハウを生かして取り組んできた実績が高く評価された。
- ・審査基準3については、経費節減に努めることとしており、指定管理料上限額の範囲内で提案されているため、適正と評価された。
(公財)富山県文化振興財団 339,048 千円
- ・審査基準4については、これまで安定的かつ適正に業務を行ってきた実績や、組織体制、職員数、職員構成など安定的な運営が可能な体制を有していることが高く評価された。

(総評)

審査基準2～4のすべてについて、合格点(6割)を超える得点を得た。

既存管理団体1団体のみ申請であった。これまで県と連携しながら高志の国文学館を安定的に管理・運営してきた実績やノウハウ、業務遂行能力が総合的に評価された。